

第五小学校改築懇談会委員からの意見及び回答

番号	意見場所	発信者	カテゴリー	意見要旨	回答
1	第8回	鈴木座長	テラス	路地植えできる学級園が必要。ジャガイモが育てられる必要がある。	ジャガイモが育てられる土の深さを確保した学級園を普通教室のある2階～4階テラスに配置する。
2	第8回	濱口委員	BF・UD	建物規模的にEVは1基で足りるのか？	EVはバリアフリー利用のためのものであり、それ以外の児童は通常利用しない運用である。教員が教材を運ぶ、急病人をタンカで運ぶ際等に利用するためのもので、利用が限定されているため1基で十分である。また、給食運搬用にも別に単独で1基ある。
3	第8回	濱口委員	地域開放	地域連携室は『PTA室』と記載して欲しい。	記載を変更した。
4	第8回	相良委員	地域子ども館	1クラス分の児童が一遍に学童玄関に来てなるべく混雑しない広さが必要。また、学童全員分の靴箱を置くスペースが必要。	学童玄関は、学童全員分の靴箱を設置し、混雑しないスペースを確保する。
5	第8回	鈴木座長	外構	体育館前の樹木は、成長したときに邪魔にならないような樹種の選定を。また、正門からの動線上でもあるので、それも考慮して欲しい。	体育館前の樹木は、意見を考慮して植栽計画を行う。
6	第8回	鈴木座長	管理諸室	校長室は職員室と隣接するのがよい。印刷室は音の問題があるので、職員室から離れたほうがよい。	校長室は応接室と一体的な部屋とし、職員室と隣接させる。印刷室は職員室内に設置するが、遮音の観点から間仕切り壁で仕切ることとする。
7	第8回	鈴木座長	管理諸室	職員室前の教えて commons は使用頻度が低くなるため、スペースを割く必要はない（児童の授業中は基本的に先生は児童に付きっきりで職員室にはいないため、児童が訪ねてくることもない）。	教えて commons とせず、校務センターとしての機能の充実を図るとともに、昇降口周りを広く確保する。
8	第8回	鈴木座長	更衣室	各フロアに児童更衣室がない。今後、低学年も更衣室を使う可能性がある。1～5時間目まで2クラスずつ体育の授業が入っているため、更衣室の使用頻度は高い。このプランでは足りない。	全体計画では、児童更衣室は男女それぞれ一室の設定である。その他、カーテンで仕切る等、普通教室内でも更衣ができるよう検討する。
9	第8回	鈴木座長	プール	プールの水質管理をするうえで、プールからプール機械室への動線が遠い。外階段を設けて欲しい。	水質管理システムの操作盤をプール脇に設置することで、授業中の機械室への教員の行き来を不要とする。なお、プール機械室へは1日1回薬剤投入にいけば運用できるのでプールと機械室が同じフロアになくてもよい。
10	第8回	池田委員	外構	道路との境は壁をつくるのか。	敷地境界には歩道状空地を設けるとともに、セキュリティのためのフェンス、防球ネット、植栽等を計画する。 西側は建物でセキュリティを確保できるので校舎のあるところはフェンスの設置予定なし。
11	第8回	鈴木座長	倉庫	運動会用テントの収納が必要である。	本年の運用テントが収まるよう検討した。
12	第8回	鈴木座長	習熟度	習熟度別教室は普通教室のような可変性があり、自由な使い方ができる設えが良い。	習熟度別教室についてはクールダウンスペースとしての利用も想定し、防音仕様（簡易型）とする。可動間仕切りの設置はないが、特別な設えはないので、運用上は自由に使用できる。
13	第8回	相良委員	地域子ども館	現在半地下に並べている一輪車の収納はどこに？	プール機械室前の屋根下スペースやあそべえの部屋の中に倉庫をつくることを検討している。
14	第8回	藤井委員	教育相談室	教育相談室は隅のほうが良いのでは。	児童同士の関係に悩む児童の場合、学童・あそべえ前を通らずに教育相談室へアクセスできるルートを確認した。 教職員との関係に悩む児童の場合、校務センター前を通らずに教育相談室へアクセスできるルートを確認した。
15	第8回	竹浪委員	LC	LCに司書室は設けないのか。	司書スペースを囲う形で設置する。天井は閉じずに一体の空間となる予定。
16	第8回	竹浪委員	特別教室	特別教室に準備室は設けないのか。	設置する。
17	第8回	竹浪委員	家庭科室	家庭科室は1室か？被服室は必要ないのか。	家庭科室は、被服室と調理室を兼用するため、一室である。そのため、被服・調理を兼用する机を設置する。
18	第8回	竹浪委員	管理諸室	職員のための休養室はないのか。	校務センター内に休憩室（リフレッシュルーム）を設置する。また、労働安全衛生法上休養室の設置が義務付けられる規模ではないが、教職員更衣室内に簡易ベッドまたはソファベッドを設置し、休養室（体調の悪い教職員が横になる）を兼ねられないか検討する。
19	第8回	松坂委員	管理諸室	職員室は1階より2階の方が良いのではないかと。低学年は1階に配置して、有事の際にすぐ校庭に出られるようにしたほうが良いのでは。	職員室は防犯上の観点から校庭を見渡せて不審者を発見しやすい1階に配置する。低学年は安全性の確保のため、2階に配置する。
20	第8回	松坂委員	テラス	外部テラスには手すりは入るのか。	児童の重心より高く、かつ足掛かりのない高さ1.4m程度の手すりを設ける。
21	第8回	藤井委員	吹き抜け	ゆとりのある空間やデザイン性は実用性とは必ずしも両立しないと考える。ゆえに発表階段・吹き抜けは不要。小学生は歩行音がうるさいため、吹き抜け等で音が筒抜けになることを懸念している。	ゆとりある空間はこれからの多様な学習環境に対応するもので必須である。そのため、吹抜け、発表階段については校舎全体を学びの場とするために必要である。吸音材を貼る等防音対策はしっかり講じる。
22	第8回	藤井委員	教室配置	雁行した教室配置は見通しが悪く危険だと思う	文科省の学びの指針として、一人一人の特性に寄り添う多様な学びの場が求められていることから、多様な学習環境、学年のまとまりをつくるため、雁行させている。見通しについては、家具の高さを低くする等安全対策を講じている。
23	第8回	藤井委員	管理諸室	会議室については、五中のように小会議室もあったほうがよい	校務センター内に打ち合わせスペースを設置する。
24	第8回	藤井委員	管理諸室	校長室は廊下から直接入ることができる配置が良いのではないかと。	校務センター内に校長室までの通路を設ける。
25	第8回	藤井委員	地域開放	開放用多目的室はもっと狭くてもいいのではないかと。	開放用多目的室は、災害時に要配慮者が使用する部屋であるとともに、学校運用時に従業でも利用するなど、フレキシブルな利用を想定しており、現状の面積が必要である。
26	第8回	藤井委員	地域子ども館	地域子ども館は面積が足りるのか。	最新（R4年度）の人口推計に基づく最大入所者数に対応した面積を確保している。
27	第8回	藤井委員	教育相談室	教育相談室は保護者が入りやすい配置が良い。	保護者が学童、あそべえ等を通らずに教育相談室へアクセスできるルートを確認した。 児童同士の関係に悩む児童の場合、学童・あそべえ前を通らずに教育相談室へアクセスできるルートを確認した。 教職員との関係に悩む児童の場合、校務センター前を通らずに教育相談室へアクセスできるルートを確認した。

28	第8回	藤井委員	管理諸室	職員室から体育館へは2階を経由せずに行けるようにすべき。	職員室から昇降口、屋外通路（屋根付き）を通過して体育館へ行くことができる。屋外通路（屋根付き）は、砂で汚れにくい舗装材を選定し、雨の日等も体育館へ行き来しやすい計画とする。
29	第8回	藤井委員	更衣室	児童更衣室は各フロアに必要である。	各階に児童更衣室を設置する面積的余裕がない。カーテンで仕切る等、普通教室内で更衣ができるよう検討する。
30	第8回	藤井委員	テラス	音テラスは近隣に迷惑になり使えないのではないか？その分を室内化すべきではないか。	音テラスは廃止し、テラスを見直した。室内は必要以上の諸室は増やさない。なお、音楽室前にcommons（屋内）を設け、練習スペースを確保した。
31	第8回	藤井委員	避難所	避難所運営時は思いやりルームだけでなく感染者用の隔離部屋も必要。2階の特別教室を使用してはいいか。また、動線も別にする必要があるため、外階段の設置を検討しては。	学校全体を避難所として想定しているため、個々の部屋が感染者用になり得る。感染者用の外階段については、ピオトープ側の外階段を想定している。
32	第8回	藤井委員	その他	和室がない。五小には茶道部があるため、お茶ができる部屋が欲しい。	開放用多目的室の一部に畳スペースを設ける。
33	第8回	藤井委員	給食調理室	調理室は調理員の労働環境にも配慮を。	配慮した計画となるよう給食・食育振興財団と調整している。
34	第8回	藤井委員	トイレ	校庭利用者のトイレはどこか。	校舎棟1階校庭側に配置する。
35	第8回	藤井委員	動線	小学校はちょっと車を止めて立ち寄る人が多い。玄関近くに、屋根付きで車寄せできるスペースがあるとよい。	歩者分離とするため、駐車場は北側にまとめる。
36	第8回	鈴木座長	校務センター	教員は授業が終わるまでの時間は基本的に教室にいる。すべての授業終了後に職員室でゆっくり過ごせるようになる。職員室では小さなグループを作ってミーティングをしたり、一息つくことができる空間であるべきである。	校務センター内に打ち合わせスペース及び休憩スペースを設ける。
37	第8回	相良委員	地域子ども館	1階の地域子ども館のトイレは職員と共用なのか？	地域子ども館専用とする。
38	第8回	池田委員	水回り	手洗い場の数は足りているか。児童は授業中や休み時間など頻りに手を洗う。	手洗い場は、混雑を回避できる水栓数とする。位置については、分散して配置する。
39	第8回	水崎副座長	避難経路	避難階段の想定は？	屋内階段（ラーニング・commons吹き抜け内の階段を除く）4か所、屋外階段1か所より避難できる。
40	第8回	濱口委員	地域開放	青少協は倉庫ではなく通常の部屋ということでもいいか。空調も入るのか。	倉庫と兼用できる部屋として空調等も整備する。
41	第9回	鈴木校長	外構	5小通り側の歩道状空地について、児童の飛び出しを危惧している。	車道との境に横断防止柵を設置する等、児童の飛び出し対策を講ずる。
42	第9回	大川委員	その他	ノーチャイム文化はしっかり維持してほしい。素敵な時計を設置すると良い。	ノーチャイム文化は継承する予定である。時計については、今後検討する。
43	第9回	堤委員	その他	今回提案している内容について、物価が高騰している状況でも実現できるのか。（特に防音対策）	具体的な工事費の積み上げはまだしていないが、今回の提案については防音対策含め標準的な仕様として計画しているため、実現していく。
44	第9回	大川委員	水回り	屋内運動場周辺に手洗いはあるのか。	必要な設備のため、配置、手洗いの数は今後検討していく。
45	第9回	林委員	水回り	手洗いのハンドルはレバーハンドルだけでなく、手でひねるタイプも残すべきと考える。	教育上必要であれば手でひねるタイプを残す。今後学校又は指導課と協議していく。
46	第9回	藤井委員	水回り	近年公共施設でも和便器は減ってきたため、トレーニングする必要はないように感じる。和便器は設置しなくてよいと思う。	和便器は設置しないこととする。 （改築懇談会委員一同了解）
47	第9回	藤井委員	水回り	校庭用トイレの位置が奥まわっていて、死角になっている。案内もしづらいため、位置を変えたほうが良い。	あそべえと子どもクラブ玄関の位置を入れ替え、外壁位置を西側に移動することで校庭からの視認性をよくした。
48	第9回	竹浪委員	校務センター	体調の悪い先生が横になれる休憩室はないのか。	校務センター内に休憩室（リフレッシュルーム）を設置する。また、労働安全衛生法上休養室の設置が義務付けられる規模ではないが、教職員更衣室内に簡易ベッドまたはソファベッドを設置し、休養室（体調の悪い教職員が横になれる）を兼ねられないか検討する。
49	第9回	堤委員	普通教室	普通教室とオープンスペースの間の可動間仕切りは、容易に開閉できるものなのか。開閉に時間を要する場合、授業前の休み時間に先生が開閉するのか。それとも授業中に児童に手伝ってもらうことになるのか。	ふすまタイプのため、容易に開閉できる。
50	第9回	藤井委員	校務センター	感染症対策の観点から第二保健室を独立させ設けるべき。	第二保健室について、全体計画で位置付けていないため、設置する考えはない。必要により運用で対応する。
51	第9回	相良委員	地域子ども館	各育成室間の間仕切り壁は可動にできないか。	可動間仕切りとすると、家具の配置が難しくなるため、可動にはできないと考えている。
52	第9回	相良委員	地域子ども館	キッチン各部屋にあるのか。2部屋に1か所でも良いかもしれない。	各部屋に設置している。今後レイアウトについて協議していく。
53	第9回	相良委員	地域子ども館	あそべえに手洗いはあるのか。	手洗いを設置する。今後レイアウトについて協議していく。
54	第9回	相良委員	地域子ども館	一輪車（20台）置き場はどこにあるのか。	プール機械室前の屋根下スペース、あそべえ内倉庫等の場所を検討している。今後レイアウトについて協議していく。
55	第9回	相良委員	地域子ども館	通用口の利用について、どのように考えているのか。	通用口は原則管理運営上の利用を考えている。運用は学校と協議となる。
56	第9回	林委員	地域子ども館	あそべえ倉庫（ドリームハウス）はどこにあるのか。	校庭の東側に設置することやあそべえ内に倉庫を設けることを検討している。今後レイアウトについて協議していく。
57	第9回	相良委員	地域子ども館	施設開放用倉庫はどこにあるのか。	あそべえ倉庫とは別に設置する。調理室南側の倉庫や物置の設置を検討している。
58	第9回	林委員	地域子ども館	屋外用手洗いはどこにあるのか。	地域子供館玄関付近と昇降口付近に設置する。
59	第9回	藤井委員	避難所	災害時のトイレがマンホールトイレ10台では不足している。排泄物の凝固剤を防災課が備蓄しているため、活用すべき。	マンホールトイレを優先的に使用することになる。凝固剤での室内トイレの利用は運用上あり得るが、凝固剤の場合、ごみが増えることになる。
60	第9回	藤井委員	避難所	思いやりルームとして活用する開放用多目的室について、多様な人が利用するため、パーティションを用意する必要がある。	パーティションについては、防災課が協定を締結している事業者から提供を受けるため、学校では備蓄しない。
61	第9回	堤委員	校庭	校舎が大きくなるため、校庭が小さくなると思われる。運動会は問題なく運営できるのか。	現在と同様に本部、児童用エリア、保護者用エリアを配置し、収まっていることを確認している。